

専門分野で活躍! 特定行為看護師

看護部長 熊谷和夫



専門分野で活躍する看護師

近年、看護師の世界でも内科や外科などの病棟や外来で働くだけでなく、専門分野で活躍できる看護師の育成に力を入れています。

例えば、

☆認定看護師☆

看護師免許取得後5年以上経験を積んだ看護師が研修及び試験に合格する

☆専門看護師☆

看護師免許取得後5年以上経験を積んだ看護師であり、看護系大学院修士課程修了者で所定の単位を取得し試験に合格する等があります。

分野としては、

◎ 救急看護

◎ 皮膚・排泄ケア

◎ 訪問看護

◎ 感染管理

◎ 認知症看護

など多岐にわたります。

当院には現在、

☆感染管理認定看護師

☆認知症認定看護師

が各1名在籍しています。

加えて、『特定行為看護

師』は平成27年厚生労働省

が創設した制度となりま

す。

今回、当院で初めて(飯田

下伊那で3人目)『特定行為

看護師』を取得しました。

まだまだ制度として始

まったばかりですので、でき



る範囲も人数も少ないですが今後の活躍に期待しています。

特定行為看護師取得者就業状況



今回、『特定行為看護師』を取得した中山看護師を紹介します。

特定行為看護師を取得しました

昨年10月より研修指定医療機関である伊那中央病院の研修を受講し、この9月30日をもって特定行為の研修を修了しました。

感染管理認定看護師 中山秀明



特定行為

研修には

様々な(21

分野38区分)領域があります。

特定看護師(仮称)は、

医師から承認を受けてい

れば、指示(手順書)に従って

リアルタイムに患者さんに

処置や早期対応をすることが

可能です。患者さんが求めて

いる医療ケアがすぐに

提供でき、スムーズに処置が

可能となるため患者さんにと

っても大きなメリットとなり

ます。

今回私は、

◎動脈血液ガス分析関連

◎栄養および水分管理に係

る薬剤投与関連

の2分野4区分の資格を取

得しました。この10月より病

棟において特定行為の実践

を開始しています。